

東芝は指紋認証センサーを備えた次世代ICカードを開発した。写真。2018年に米クレジットカード大手などが採用する予定で、初年度に4000万枚

東芝

5000万枚の販売を見込む。センサーは各種ICカードに搭載でき、決済機能も付けられる。社員証や公的機関の証明書での採用も見込んでおり、3年後に年

指紋認証ICカード開発



1億枚以上の販売を目指す。次世代ICカードは12年から東芝が開発してきた。指紋センサーと認証システムはモリックス(東京・千代田)が提供し、東芝はカ

米カード大手が採用

ードの量産や営業を担う。センサーは縦横8ミリの正方形で、厚さは0.18ミリ。最大で50本分の指紋を一度に登録でき、1秒以内に認証できる。近距離無線通信規格「NFC」などと組み合わせ使用することもできる。米クレジットカード大手が18年から利用を始める。カードを端末に通しても指紋を認証しなければ決済できないため、第三者による不正利用を防げる。